

マンヌロナン合成酵素

Cat. No. EXWM-2567

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素は、 β -D-マンヌロン酸残基の重合を触媒し、アルギン酸の生合成における中間体であるマンヌロナンポリマーを生成します。これは、褐藻や、シュードモナス属およびアゾトバクター属のアルギン酸生成細菌種に見られます。

別名 マンヌロノシル転移酵素; アルギン酸合成酵素（誤り）; alg8（遺伝子名）; alg44（遺伝子名）; GDP-D-マンヌロン酸:アルギン酸D-マンヌロニルトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.4.1.33

CAS登録番号 37257-31-1

反応 $\text{GDP-}\alpha\text{-D-マンヌロン酸} + [(1\rightarrow4)\text{-}\beta\text{-D-マンヌロノシル}]_n = \text{GDP} + [(1\rightarrow4)\text{-}\beta\text{-D-マンヌロノシル}]_{n+1}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。お客様の仕様に合わせてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。